

■ 業務概要

世界に通じる科学的根拠をもった栄養製品を開発するため、開発コンセプトの策定、機能性成分の探索及びスクリーニング、ヒトでの効果検証を行います。さらに、製品化された後も新たなニーズやシーンを探索し、それを評価することで付加価値を創造していきます。開発コンセプトの策定は、生活者のまだ気付いていないニーズを自ら考え、時には消費者調査等を行いながら、それを解決するための仮説を立て企画化していきます。機能性成分の探索及びスクリーニングは、その仮説に必要な栄養機能成分を安全性や各国の規制も踏まえながらin vitro等で評価系を構築し探索していきます。市場で入手できない素材に関しては、自らその製法を考えて、新たにヒトが摂取できるレベルの素材を作り評価します。ヒトでの効果検証は、スクリーニングにより特定した機能性成分をヒトが摂取した場合に、期待する効果を有するのか社内外で様々なヒト試験を実施して検証します。製品上市後の付加価値創造は、社内各部署と連携しながら新たなニーズやシーンを特定し、ヒト試験で確認していきます。なお、これら一連の研究活動は企画した研究員がすべてに携わり、研究員の「想い」を大切に、製品に反映させています。また、得られた結果は、論文化することで学術情報として製品の展開に応用していきます。

佐賀栄養製品研究所は1984年に「運動と栄養」をテーマに設立された研究所ですが、現在ではそれ以外に「女性の健康」や「栄養バランスと健康」、「メンタルヘルスと健康」の研究テーマにも注力しています。

■ 大切にしている思い

百年ライフに向け全世代の生活者が健康で活躍し続ける社会を目指して製品開発を行っています。我々が現在行っている研究は、人々の生活を豊かにするためには生活者個人及び社会の両面から健康問題を解決することが重要であると考え進めており、すでに顕在化している市場ではなく、生活者の困りを見出し、社会に貢献できる栄養製品の新しいカテゴリーをグローバルに創りだすことを目指しています。

■ 求めている人物像

- 専門分野にとらわれず、社会で起こっている様々な問題に興味のある方
- 物事を色々な角度から見ることができ、その違いを論理的に表現できる方
- 自分の考えを表現し、周りを巻き込んでいける方
- 何度失敗してもくじけず、創意工夫で障害を越えていける方